

会 報

2008年度

1. 春季大会記事

2008年度春季大会は、7月6日(日)に北海学園大学豊平キャンパス7号館にて開催された。以下の通り、一般研究発表、公開講演会および総会が行われた。

●一般研究発表(10:00~12:05)

浮穴 愛(北海道大学環境科学院・院):十勝平野・長流枝内丘陵に分布する前期更新世テフラ:岩石学的特徴とそれにもとづく火山活動史

小松哲也(北海道大学環境科学院・院):パミール東部、カラクル湖周辺の湖岸段丘と氷河地形

森 淳子・曾根敏雄(北海道大学低温科学研究所):山口県萩市の明神池風穴

水木千春(北海道大学環境科学院・院):東京都北区における水害のための取り組みに関する一考察

山下克彦(北星学園大学経済学部):北海道における自動車産業の立地と道内企業の参入(予察)

●公開講演会(13:30~15:00)

北海道地理学会会長 大内 定(北海道教育大学札幌校):地形学と地理教育(Geomorphology and School Geography)(札幌地理サークルと共催)

●総会(15:10~16:00)

・2007年度事業報告・決算報告・監査報告について

庶務委員会より2007年度事業報告および決算報告、会計監査より監査報告がそれぞれあり、いずれも承認された。事業報告の内容は、次に挙げる5項目だった。1)機関誌「地理学論集」第82号を刊行、2)春季大会の開催、3)秋季大会の開催、4)第17回「私たちの身の回りの環境地図作品展」(環境地図教育研究会)の後援。なお2007年度末の会員は、顧問5名、普通会员133名、学生会員30名であった。

2007年度決算報告(カッコ内は予算額):

(収入)

会費	583,000(367,850)
雑収入	0(48,000)
＜広告料	0(40,000)＞
＜会誌販売	0(4,000)＞
＜寄付金	0(4,000)＞
前年度繰越金	184,897(184,897)
計	767,897(600,747)

(支出)

会誌印刷費	245,450(250,000)
事務費	7,740(10,000)
通信費	36,490(50,000)
＜学会誌郵送	12,880(15,000)＞
＜大会関係	22,840(25,000)＞
＜その他	770(10,000)＞
謝礼	10,000(10,000)
秋季大会補助	19,700(10,000)
会議費	871(5,000)
予備費	0(265,747)
次年度繰越金	447,646(0)
計	767,897(600,747)

※会誌印刷費は第82号分。

・2008年度事業計画案・予算案について

庶務委員会より2008年度事業計画と、それに伴う予算案が提出され、承認された。事業計画案の内容は、次に挙げる5項目だった。1)機関誌「地理学論集」第83号を刊行、2)春季大会の開催、3)秋季大会の開催、4)第18回「私たちの身の回りの環境地図作品展」(環境地図教育研究会)とグローバル環境地図作品展コンテスト(環境地図教育研究会)の後援。これに伴う予算案が庶務委員会より提案・説明され、承認された。

2008年度予算案:

(収入)

会費	366,100
雑収入	38,000
＜広告料	30,000＞
＜会誌販売	4,000＞
＜寄付金	4,000＞
前年度繰越金	447,646
計	851,746

※会費収納率70%にて計算。

(支出)	
会誌印刷費	270,000
事務費	10,000
通信費	45,000
＜会誌郵送＞	15,000＞
＜大会関係＞	25,000＞
＜その他＞	5,000＞
謝礼	10,000
秋季大会補助	15,000
会議費	5,000
予備費	496,746
計	851,746

※会誌印刷費は第83号分。

・会員消息(会誌83号掲載以降、敬称略)

入会：浮穴 愛(北海道大学大学院環境科学院・院)
 梅津佳哉(北海道大学大学院文学研究科・院)
 川村 壮(北海道大学文学部・学部生)
 小松哲也(北海道大学大学院環境科学院・院)
 塩崎大輔(北海道大学大学院文学研究科・院)
 水木千春(北海道大学大学院環境科学院・院)
 和田郁奈(株式会社アグレックス)

退会：飯田精一、大川 隆、相馬絵美、高橋 徹、畠山
 義臣、深澤京子、福島義和

2. 秋季大会記事

2008年度の秋季大会として、10月11日(土)に、北海道教育地図研究会・札幌地理サークルとの共催で巡検を実施した。案内者は、山下克彦(北星学園大学)、山内正明(藤女子中・高等学校)、高橋伸幸(北海学園大学)、金森正郎(北海道札幌東高等学校)、梅田克樹(北海道大学)で、実施に当たっては貸切バスを使用した。コースは次の通りである。JR札幌駅北口～山中牧場～赤井川村役場＜赤井川農業の現況について説明＞～どさんこ農産センター＜生消連携のパイオニアを見学＞～ニッカ会館レストラン「樽」＜昼食＞～余市市街地＜旧福原漁場ほか市街地見学＞～小樽市街地＜「知られざる小樽」説明＞～JR札幌駅北口。終了後に懇親会を開催した。詳細については、本号掲載の巡検報告を参照されたい。

3. その他

・6月29日開催のグローバル環境地図作品コンテスト(環境地図教育学会主催)における優秀作品に対して、北海道地理学会会長賞を授与した。

Kuang Ran(Zongbei United Middle School of Chengdu, Sichuan Province)「Where is the sewage? The investigation in the sewage farm of Chengdu」

Wu You(No2 Middle School of Pingjiang county)「The pollution survey of protecting the homeland in Pingjiang county」

・10月26日開催の第18回「私たちの身のまわりの環境地図作品展」(環境地図教育学会主催)における優秀作品に対して、北海道地理学会会長賞を授与した。

筑波大学附属駒場中学校1年 足立 航「自己で無事故に」

埼玉県立浦和高等学校1年 肥沼直輝「マツの気孔で調べる大気汚染MAP」